

様式第9号（第5条関係）



令和2年1月6日

南相馬市議会議長

会派名 尚友会
代表者氏名 太田 淳一



調査研究報告書

- 1 期間 令和元年12月19日（木）～令和元年12月20日（金）
- 2 参加者 ① 平田 武 ② 大岩 常男
③ 高橋 真 ④
⑤ ⑥
- 3 旅行先及び調査研究内容 別紙のとおり

別紙

調査研究内容

月日	令和元年12月19日（木）～令和元年12月20日（金）
旅行先	東京都（国会議員会館、文部科学省、厚生労働省、法務省、国土交通省）
調査研究事項	研修、各省要望活動 他
〔内容〕	
12月19日内容	
文部科学省	①スクールカウンセラーの配置について
	カウンセラー配置による成果の捉え方については、評価が難しい。
	福島県に関しては、東日本大震災の被災3県の中では不登校が少ない状況である。現在、福島県には180人のカウンセラーを配置しており、雇用形態としては直接雇用の他に謝礼で対応するケースもある。カウンセラー以外に、授業のサポートスタッフを配置し、学習支援、心のケア等の支援を実施している。
	②屋外教育環境施設の整備について
	在の学校耐震化率は90%で建物の長寿命化の改良も進んでいるが、昨今、少子化に伴い学校の統廃合が進んでいる。公立学校施設整備費（学校施設環境改善交付金）は令和元年度で終了だが、期限延長について現在協議中である。
厚生労働省	①病院の統合について
	地域の医療提供体制の現状や将来像を踏まえつつ、個々の医療機関の医療提供内容の見直しを行う際には、ダウンサイジングや機能の分化・連携、集約化等が重要となる。公民での統合の実績もある。
	設置等の許認可の権限は知事であり、国は指導等を行うにとどまる。
法務省	①要望活動
	常磐道4車線化及び台風第19号等被害早期復旧に関して、南相馬登記所にて登記構図等の必要証明が発行される体制を要請した。
国土交通省	①要望活動
	常磐道4車線化及び台風第19号等被害の早期復旧について要求し、河川の水害対策等、国交省所管に関する要望活動を行った。
12月20日内容	
文部科学省	①要望活動
	学校再編に係る支援等、文科省所管に関する要望活動を行った。